

『インダストリアルIoTの活用に関する調査研究』

【目的】

中小企業の生産性向上を図るため、生産ライン等におけるIoT等のデジタルツールの利活用に関するシーズ・ニーズの調査研究を行い、生産現場への導入課題やその解決手段を明らかにする。

【内容】

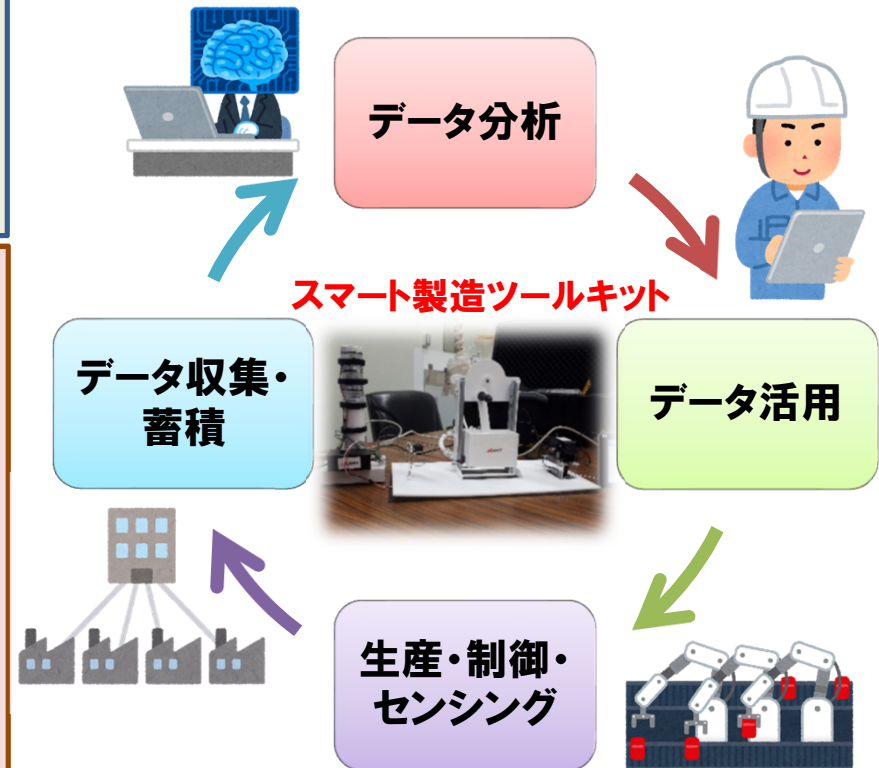
- (国研) 産業技術総合研究所が開発したDIY的なIoTツール「スマート製造ツールキット(MZ Platform)」の普及を通して、ものづくり企業のIoT化の推進とデジタル人材の育成を図る。
- 生産現場の課題に応じて、ITベンダー各社が提供するIoTツール、IoTソリューションのマッチングを行い、生産現場のIoT導入を支援する。

関連する企業(業種)、大学等(研究分野)

- ・ 企業 (製造業全般、ソフトウェアベンダー)
- ・ 大学 (AI、画像処理、情報通信、ロボットなど)

調査研究の結果、提案したい研究テーマ(例)

- ・ 生産現場における「見える化」システムの導入実証
- ・ 製造業におけるIoT、ロボットの導入・活用に関する研究



実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・ 生産ツール (工具、金型等) の最適保守、故障予測
- ・ 製造ラインの遠隔監視システム、最適化ラインの再構築

研究会名: 《IoT研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 研究開発センター 星野 (電話:025-247-1320)